

設備の維持管理に関する記録(廃石綿等溶融施設)

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

ばいじん除去の実施状況

規定項目	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじん除去を行った日	(該当なし)	(該当なし)

排ガス中のアスベスト測定結果

規定項目	6ヶ月に1回以上			
採取位置	下記に記載			
採取した年月日	平成28年9月1日	平成29年2月24日		平成29年2月24日
測定結果が得られた日	平成28年9月29日	平成29年3月21日		平成29年3月21日
採取位置	下記に記載			
採取位置	総繊維数濃度 (*-1)	アスベスト繊維数濃度	総繊維数濃度 (*-1)	アスベスト繊維数濃度
排気煙道	1.7	N.D.	0.7	N.D.

敷地境界浮遊アスベスト濃度測定結果

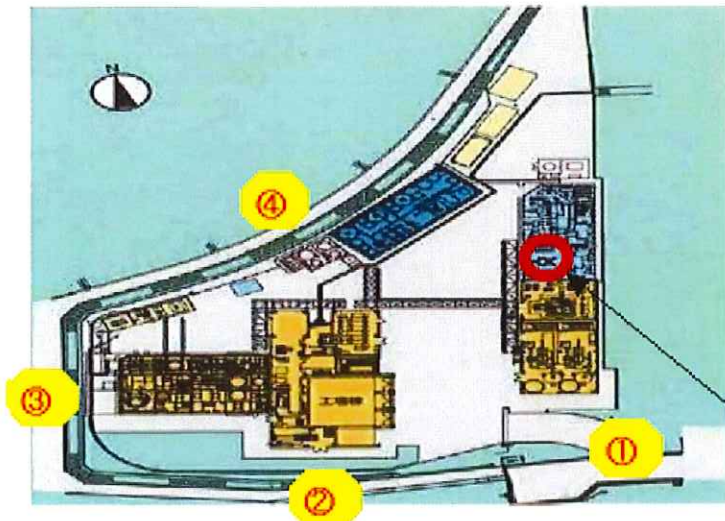
規定項目	6ヶ月に1回以上			
採取した年月日	平成28年9月1日	平成29年2月24日		平成29年2月24日
測定結果が得られた日	平成28年9月29日	平成29年3月21日		平成29年3月21日
採取位置	総繊維数濃度 (*-1)	アスベスト繊維数濃度	総繊維数濃度 (*-1)	アスベスト繊維数濃度
① ガス化改質炉家屋 東南側	0.00022 f/cm3	-----	0.00062 f/cm3	-----
② ガス化改質炉家屋 南側	0.00039 f/cm3	-----	0.00028 f/cm3	-----
③ ガス化改質炉家屋 西側	0.00028 f/cm3	-----	0.00028 f/cm3	-----
④ ガス化改質炉家屋 北側	0.00039 f/cm3	-----	0.00033 f/cm3	-----

※-1 測定方法は、まず位相差顕微鏡法で総繊維数濃度を測定することにより、スクリーニングを行い、その結果、総繊維数濃度が1.0 f/L(1 リットルあたり1本)を超過した箇所においては走査電子顕微鏡法によりアスベストの同定を行った結果も記載。(N.D.は未検知です)

溶融処理生成物中のアスベスト含有分析結果

規定項目	6ヶ月に1回以上					
採取対象物	溶融スラグ					
採取した年月日	平成28年9月1日			平成29年2月28日		
測定結果が得られた日	平成28年9月29日			平成29年3月10日		
アスベストの種類	定性分析			定性分析		
	X線回折法	分散染色	石綿含有判定結果	X線回折法	分散染色	石綿含有判定結果
クリソタイル	無	無	無	無	無	無
アモサイト	無	無	無	無	無	無
クロシドライト	無	無	無	無	無	無
トレモライト	無	無	無	無	無	無
アクチノライト	無	無	無	無	無	無
アンソフィライト	無	無	無	無	無	無

採取場所



- 敷地境界浮遊アスベスト濃度測定位置
- ① ガス化改質炉家屋 東南側
 - ② ガス化改質炉家屋 南側
 - ③ ガス化改質炉家屋 西側
 - ④ ガス化改質炉家屋 北側

排ガス測定位置